

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム であいの郷 桧原作成日: 令和元年10月15日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域の情報は得ているが、職員の勤務体制やその時々諸事情により、行事等に参加できていないため、今後、地域の行事や活動に参加できるような体制を構築していく。	運営推進会議に、地域からの参加者を増やし、地域の情報を収集し、利用者と職員が参加できる活動や行事に参加したり、ホームの行事に地域の方々を招く等、交流の機会を設け、地域に開かれた事業所を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	消防署や設備会社の協力を得て、年2回、避難訓練を実施しているが、夜間、夜勤者2名で12名の利用者を安全に避難させることが出来るよう取り組んでいく。	夜勤者を中心に、頻繁に避難訓練を実施し、夜勤帯の職員の動きと、駆けつける職員、地域住民の協力体制を確認し、夜間の非常時に利用者を安全に避難場所へ誘導出来る体制を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。